

ふれて、知って、まもる、高知のげんきな森林の未来。

もりりん

NO.9 2022.12 TAKE FREE

YouTubeチャンネル
もりりんTwitterで
発信中！



YouTube QR



Twitter QR



森林の循環を作るために使う号

特集 木と共に暮らし

- 木の贈り物～ずっと一緒に、大切に～
- 卒業生のご家族に聞いてみました。
- おしえて! マモルン 木質バイオマスってなに?

【快適な暮らし】木の家が持つ魅力をチェック。

6歳になったら机を作ろう!

情報イロイロ`積み木のコーナー`

森からの素敵なプレゼント

この日の取材の様子はこちらから
 YouTubeチャンネル
 森林環境情報誌 もりりん



津野町立葉山小学校
 住所／高岡郡津野町姫野々503-1
 TEL／0889-55-2020



長男が持ち帰った机には真ん中にビシッとキズが刻まれていました(笑)。

市川さんのお子さんも卒業生でした。



(左) 合田校長先生と(右) 市川さん



机になる前は、どんな木だったんだろう？

上級生になっただなって思っ、ワクワクした。

自分だけの机だから、ずっと大事にしたいな。

4年生の一番最初の日、教室に入ったら、木のいい香りがして、すごく嬉しくなった。



木の贈り物
 ずっと一緒に、大切に



4年生への贈り物

高知県の中西部に位置する津野町は四国山地に抱えられた地域。約90%が山林で占められており、地元の木を使おうという動きも盛んです。

津野町の小中学校には、木がふんだんに使われています。教室に並ぶ机と椅子は、毎年4月、4年生になった子どもたちにプレゼントされるもの。すべて、高知県産のヒノキでできています。この取り組みは、平成24年からスタート。高知県「木の香るまちづくり推進事業」を活用しています。

大切な思いを込めて

机と椅子を製作しているのは津野町の業者さんです。「父の代から関わらせてもらっていますが、当初は5つあった業者も今は3つです。でも職人不足ですが、なんとか津野町の職人でやりたいという思いがあって。全部で30〜40台ほどを分担して、葉山小学校、精華小学校、中央小学校の4年生に、毎年提供させてもらっています。子どもたちに喜んでもらえることが何よりうれしいです。」と話す有限会社市川工建の市川智章さん。この贈り物の向こうには、「この町や子どもたちを大切に思う人たちの存在がありました。」

マイデスク、マイチェア

木で作られた自分の机と椅子を前にした子ども達は、みんな誇らしげ。それぞれの机と椅子は、傷がついたり汚れたり、時には落書きされたりしながら、中学校を卒業するまでの時間を子どもたちと共に過ごします。

校長の合田浩俊先生は、「毎年、6年生の机と椅子は、卒業式の後には中学校へ運び出されます。その様子を見送りながら、子どもたちは中学生になることを実感しているようです。4年生になつてからずっと学校生活を一緒に過ごした机と椅子だから、自分の一部のように感じているんじゃないかな。」と話します。

中学校を卒業する時、自分が使った机と椅子を持ち帰ることが出来ます。卒業生の自宅に置かれ、日々そばにある木の机と椅子。津野町で育った子どもたちが大人になった時、それらを見るたびに学校で過ごした時間を懐かしく思い出す「思い出の机と椅子」。



卒業生のご家族に聞いてみました。

家へ持ち帰った机と椅子は、今も大事に使われているかな？

「次男が勉強机に使っています。」
長男(現在大学生)の机



「お兄ちゃんの思い出がいっぱい詰まった机と椅子は、家族みんなにとって特別なもの。ずっと、子どもが学校で使っていたものを見てみたいなあと思っていました。持ち帰ったおさがりを次男が使うことにも大賛成。彼が使わないなら、お祖母ちゃんがミシンの台に使いたいという狙っていただけです(笑)。今、次男は小学5年生なので、学校でも木の机を使っていますから、それをもらって帰る時、お祖母ちゃんに使わせてあげたいです。」
子どもたちに贈られる机と椅子は、細部にまで細かな配慮がされています。高さを調節することもできるなど、いつまでも使い続けられることですね。



「家族で愛用しています。」
長女(現在高校生)の机



机の表面には、「コンパスでうつった跡もあり、学校での生活の歴史が刻まれていました。」
「今日は玄関に置いて花を飾っていますが、普段は2階の寝室に置いて、テーブルとして使用しています。とてもしっかりした造りなので、長く使っていけそうです。椅子も踏み台として活用しています。」
下の子が今、小学6年生です。この後、中学校で3年間使って、卒業する時に机と椅子を持ち帰ります。



「今日は玄関に置いて花を飾っていますが、普段は2階の寝室に置いて、テーブルとして使用しています。とてももしっかりした造りなので、長く使っていけそうです。椅子も踏み台として活用しています。」
「今日は玄関に置いて花を飾っていますが、普段は2階の寝室に置いて、テーブルとして使用しています。とてももしっかりした造りなので、長く使っていけそうです。椅子も踏み台として活用しています。」
「今日は玄関に置いて花を飾っていますが、普段は2階の寝室に置いて、テーブルとして使用しています。とてももしっかりした造りなので、長く使っていけそうです。椅子も踏み台として活用しています。」



『木の香るまちづくり推進事業』って何だろう？



高知県では、県民の皆さんが木の良さを体感することにより、木や森への興味を抱き、木を使うことが間伐などの促進につながることへの理解と関心を深めてもらうため、森林環境税を財源とした支援をしています。その一つに『木の香るまちづくり推進事業』があります。主に、県産材を活用した公共的施設等の整備、県産木製品の導入、乳幼児に木製玩具等を配布する木育に対して支援しています。

木の香るまちづくり推進事業 検索



『木の香るまちづくり推進事業を活用した木材利用の取組』



小学校の机と椅子



市町村が乳幼児に配布する玩具



公共的施設の共有空間



観光地の案内看板

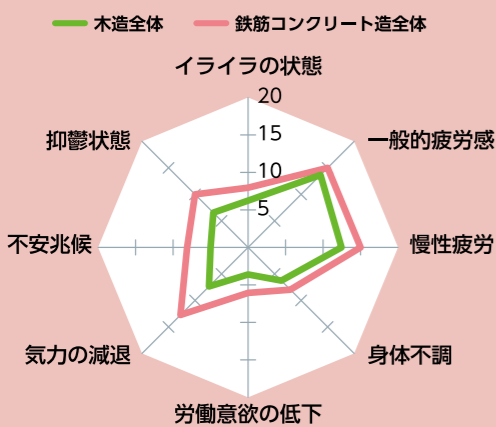
木材利用によるメリット



心地よい香り、やさしい色合い、あたたかい手触りなど、木の良さを人は経験的に知っています。でも、なぜ?と聞かれると答えに困ります。実は今、木材利用が人間に与える影響について、測ることによって科学的な根拠を明らかにしようという研究が進んでいます。



木材の室内環境が人の心理・生理に与える影響

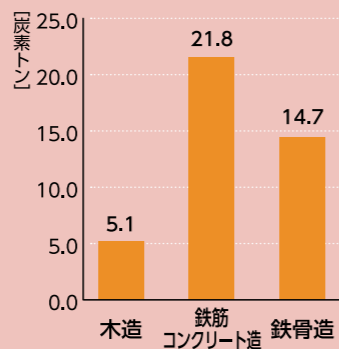


鉄筋コンクリートよりもイライラや不安などがおさえられています!

資料:財団法人日本木材総合情報センター
「木造校舎が生徒の健康面に与える影響-木材利用マニュアル」

木材利用による環境的なメリット

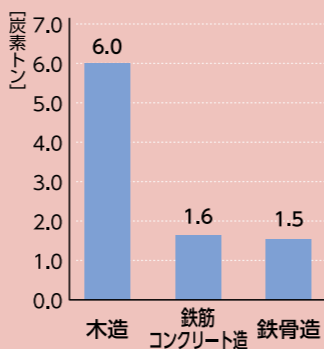
住宅1戸当たりの材料製造時の炭素放出量



鉄やコンクリートに比べてCO₂を出しません!

出典:平成28年版「森林・林業白書」
資料:岡崎泰男、大熊幹章(1998)木材工業、VOL53-No.4:161-163

住宅1戸当たりの炭素貯蔵量



木材の中にCO₂を固定するので環境にいい!

おしえて! マモルン

～木質バイオマスってなに?～



利用されない
枝や葉が、
捨てられて
しまうのですわ。



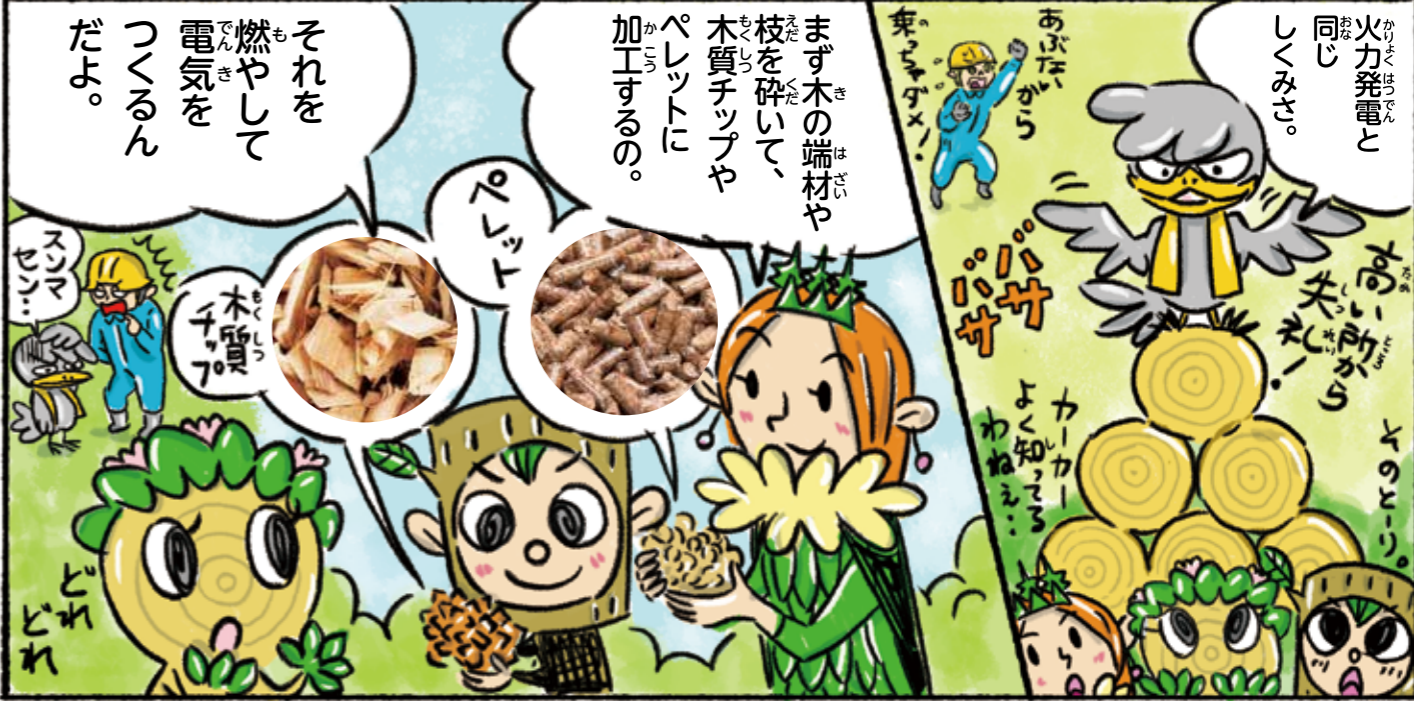
きりがびり



違うよー!



電気をつくる
燃料になって
いるんだ。



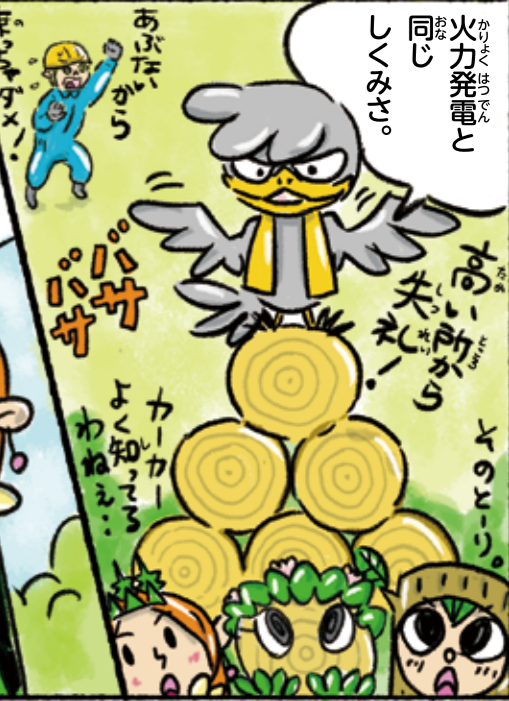
まず木の端材や
枝を砕いて、
木質チップや
ペレットに
加工するの。

ペレット

木質チップ

木質チップ

ペレット



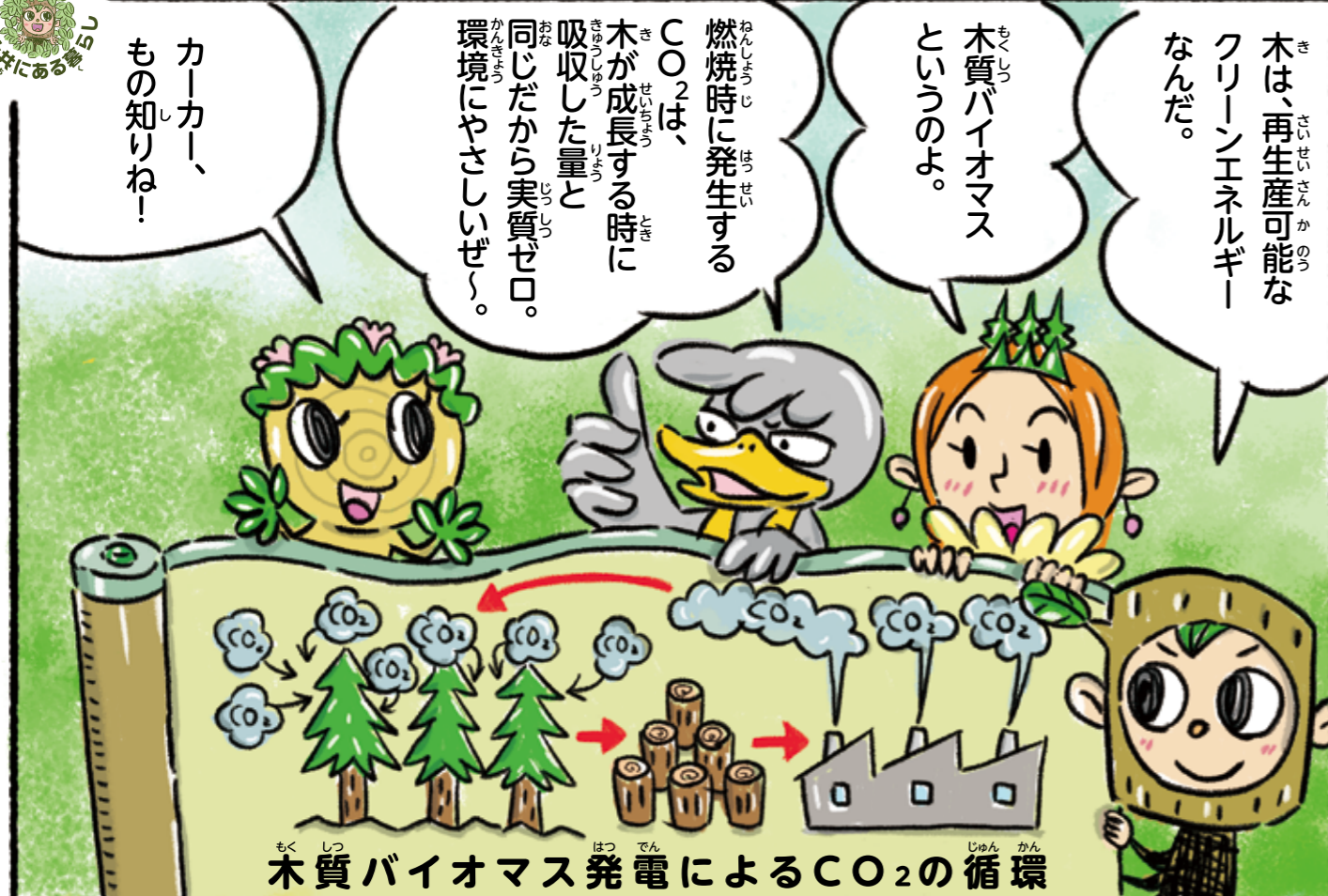
火力発電と
同じく
しくみよ。



カーカー、
もの知りね!

CO₂は、
木が成長する時に
吸収した量と
同じだから実質ゼロ。
環境にやさしいぜ。

木は、再生産可能な
クリーンエネルギー
なんだ。
木質バイオマス
とごいよ。



木質バイオマス発電によるCO₂の循環

けんがくかのうしせつ
見学可能な施設
とさ
土佐グリーンパワー(株)
とさ
土佐発電所
こうちしにいだしんづき
高知市仁井田新築4354
☎088-821-8912

事前の
問い合わせ
よろしくな!

高知県には
4つの施設が
あるよ。

現在、
高知県では
一般家庭
約5万世帯分の
年間使用量を
発電でき
ているの。

スゴイ

つづく

「(株)グリーン・エネルギー研究所(宿毛バイオマス発電所)」、「エフビットファームこうち(株)(本山バイオマス発電所)」、「住友大阪セメント(株)(高知工場第一発電所)」もバイオマス発電施設だよ。

バイオマスとは、動植物などから生まれた生物由来の再生可能資源のことなんだぜ。



快適くらし

木の家が持つ魅力をチェック。

文化と歴史をつなぐ家



クジラの神様。萩野さんの商売を見守る神様として、仏師である吉田さんに作ってもらったもの。

文化を継承する木

築90年の主屋。「今はこんなに見違えました。もう長い間空き家だったため、かなりひどい状態でした。」と萩野和徳さんは言います。内部を、会社の研修や展示の場として使えるように改修しました。元の木を最大限活かすため、骨組みはそのままに、外壁などは新しい木を使用。ギリギリ使える部分まで残り、腐っている部分だけを切り取って、新しい木を継ぎ足して補強・修復しています。高知県産の木材を使用し、安芸市の職人に依頼すること。それがゆずれないこだわりでした。

更に古い明治後期の建物である東の離れは、屋根が波打つほど朽果てていましたが、職人の技術を駆使し、手間暇かけた工程を経て、耐震性も満たす居心地のいい空間に再生しました。

地域への恩返し

2012年に国の『重要伝統的建造物群保存地区(※)』に選定された安芸市土居廓中の町並み。この地区にある角地の空き家物件を1軒、萩野さんが買い取り、2019年11月から改修を開始しました。修理内容の基本方針は「生活の快適・利便性を

図りつつ、「歴史的風致を維持する」。建築士の桑名平さんと共に、市保存審議会委員との見解の相違をクリアしながら、「ここまで一歩一歩進んできました。」

若者が帰りたくなる場所に

伝統的建造物を継ぐことは、文化や歴史を残すことだと考える萩野さん。「大切に使用して、また次につないでいく。地域の文化は、若い子のアイデンティティです。」両親が安芸市出身だという萩野さんは「安芸に来たのも、この物件に出会ったのも、すべて縁があったことなので、やる以上はいいものを残していきたい。進学や就職で県外に出た後も、帰ってきたいと思える場所にした。」と話します。主屋の天井板は取り除き、あえて木の梁を見せることで、優しい木の温かみを感じる空間に。近隣の方が集まるシェアスペースとしても使用してほしいといいます。

当時の姿を可能な限り再現

「建築技術の継承のために、100年後をイメージして、ここがモデルとなるようにしたい。モデルがなかったら再生のしようがないでしょう?」。あくまでも、その時代を一時保

管しているという意識。萩野さんの挑戦は、木のもつ力と可能性を最大限に引き出すことで、地域の未来を支えます。
このような功績が認められ、2022年度高知県木の文化賞を木造建築物及び木造建造物の部で受賞。重要伝統的建造物群保存地区の制限・規制がある中、快適な住空間をつくった点、周囲の風景と調和し、地域と共に生きる建築にした点などが評価されました。※表彰式の様子は11ページをご覧ください。



木の文化賞HP

※重要伝統的建造物群保存地区

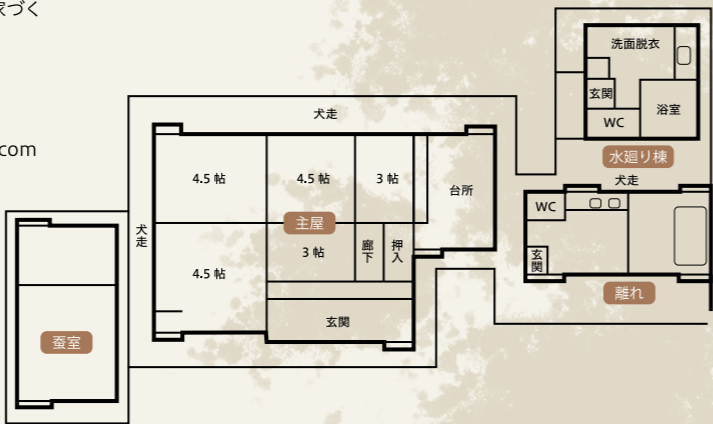
伝統的建造物群と一体をなしてその価値を形成している環境を保存するために、国が定める地区。伝統的建造物群保存地区の制限内容として、新築・増築・改修・模様替えなどで建物の外観を変更するときは、市町村に申請して許可を得てから実施する必要があります。



修繕前



修繕後:修復して生まれ変わる木。



山のくじら舎

代表・萩野和徳さんは、2001年に大阪から移住し安芸市で起業。県産材を生かした玩具や雑貨の製造・販売をしています。

安芸市川北甲1967
TEL/0887-34-4500
https://yamanokujira.jp/



桑名平建築研究所

代表・桑名平さんは地域や文化に軸足を置いて、木の持つ優しさや力強さをいかした家づくりを心がけています。

高知市大谷公園20-1
エスコートいさむ2-2A
TEL/088-850-0022
http://www.kuwa-ken.com

画像等提供協力:
桑名平建築研究所

高知県からのお知らせ

全国一の森林率84%を誇っている高知県。その木を使って、風土に合った家を建ててみませんか。県では、「こちの木に住まいづくり助成事業」であなたを応援します。柱や梁等の8割以上に県内産乾燥木材を使うと、量に応じて、最大80万円の補助金がもらえます。また、JAS製材品の需要拡大のための支援を行っています。

【要件】

高知県内で新築、増築、リフォームを行う木造住宅

- 延べ面積の過半の用途が住宅であること
- 県内産乾燥木材を使用すること
 - [新築・増築の場合] 基本部位に80%以上使用すること
 - [リフォームの場合] リフォーム部分の木材に使用すること
- 新築及び増築は瑕疵担保責任保険加入等住宅であること

【対象者】

対象住宅を取得(所有)し、自ら居住する個人(賃貸を目的とするものは除く)

申込や申請の手続きは、建築士行政書士に委任できます。提出書類には設計や施工に関するものが多く必要なので、建築士に委任するのが一般的な方法です。家を建てるのが決まったら、建築士さんに一度ご相談ください。補助額の算定方法や手続きなど、制度・事業の詳細については高知県庁HPをご覧ください。

【補助額】

- ①基本部位、その他の部位
県内産乾燥木材(JAS製品)の使用量m³(小数点以下切捨て)×20,000円=補助額①
 - ②基本部位、その他の部位
県内産乾燥木材(JAS製品以外)の使用量m³(小数点以下切捨て)×11,000円=補助額②
 - ③内装木質化
県内産乾燥木材の使用面積m²(小数点以下切捨て)×2,000円=補助額③
 - ④長期優良住宅加算
長期優良認定木造住宅/10万円加算(地域型グリーン化事業など併用できない事業もあります。)
 - ⑤子育て加算
対象者の世帯に児童手当受給対象となる児童が2人以上いる場合 ③の内装木質化と同額を加算
- 合計の上限は80万円



修繕前



修繕後



修繕後:社員の宿泊棟として使用。

この日の取材の様子はこちらから
YouTubeチャンネル
森林環境情報誌 もりりん



こちの木に住まいづくり 検索



アンケートにご協力ください

① もりりんをどこで入手しましたか? (1つだけ) [必須]

- ① 学校、幼・保育園などの教育機関(家庭配布を含む)
- ② 観光施設や道の駅、直販所など
- ③ 図書館、郵便局、銀行、病院などの公共施設
- ④ スーパーマーケットなどの量販店
- ⑤ 住宅展示場
- ⑥ その他()

② なぜ、もりりんを読もうと思いましたか? (1つだけ) [必須]

- ① いつも読んでいたから
- ② 森林に興味があったから
- ③ 表紙がよかったから
- ④ 表紙に書かれているタイトルが気になったから
↓ 気になったタイトルをお選びください(いくつでも)
- 特集 木の贈り物〜ずっと一緒に、大切に〜
- 特集 卒業生のご家族に聞いてみました。
- 特集 おしえて! マモルン
- 木の家が持つ魅力をチェック。【快適なくらし】
- 6歳になったら机を作ろう!
- 情報イロイロ“積み木のコーナー”
- 森からの素敵なプレゼント
- その他(具体的に)
- ⑤ その他()

③ どのページが面白かったですか? また、どのページに興味を持ちましたか? (いくつでも) [必須]

- 特集 木の贈り物〜ずっと一緒に、大切に〜
- 特集 卒業生のご家族に聞いてみました。
- 特集 おしえて! マモルン
- 木の家が持つ魅力をチェック。【快適なくらし】
- 6歳になったら机を作ろう!
- 情報イロイロ“積み木のコーナー”
- 森からの素敵なプレゼント
- 表紙
- YouTubeの映像
- その他(具体的に)

④ 高知県が行っている森林環境税や本誌について、感想や意見ををお願いします。

.....

.....

.....

⑤ もりりんクイズ

裏表紙のクイズの正解を言っている森の妖精をお選びください。(1つだけ)

- [A] ナーラ [B] ハーリー [C] カッシー

*アンケートへのご協力、有難ございました。

「イベント開催一覧」

- **山の仕事体験講習(10日間コース)** 令和5年1月16日⑧〜27日⑨
チェーンソーや刈払機の講習、安全衛生対策や法律などを学習。個別面談も実施。
(申込締切:12月28日) ※参加費無料 ■場所/高知県立森林研修センター ■問合せ/高知県林業労働力確保支援センター ■TEL/0887・57・0366
- **第10回CLT建築推進フォーラムin Kochi** 令和5年1月20日⑩13:00~15:20
大豊学園の紹介、近畿大学岩前教授による木造建築物の講演など。(申込締切:1月10日・先着100名) ※参加費無料 ■場所/ちより街テラス3Fちよテラホール ■問合せ/CLT建築推進協議会事務局 ■TEL/088・855・7050
- **林業就業支援講習inこうち(4日間コース)** 令和5年2月14日⑪〜17日⑫
作業見学や安全衛生対策、原木市場、製材工場、建築事例を学習。個別面談も実施。(申込締切:1月27日) ※参加費無料 ■場所/高知県立森林研修センター ■問合せ/高知県林業労働力確保支援センター ■TEL/0887・57・0366

情報イロイロ“積み木のコーナー”

寄付で森林保全 「緑の募金」を 「存じ」ですか?

「緑の募金」は、高知県森と緑の会が窓口となり、県内の団体や法人、ボランティアグループによる植樹活動など森林の整備、シカ食害防止のためのネット張り、森林環境教育など緑化の推進に使われています。

県内のサニーマート、サンシャインチェーンなどのスーパー・量販店、コンビニ、ホームセンターなど、暮らしに身近な場所「募金箱」が常設されています。元気な森づくりに一人ひとりの応援を!!

問合せ/公益社団法人 高知県森と緑の会
TEL/088-855-3905
https://www.moritomidori.com/



11月11日は
「こうち山の日」

木の文化賞表彰式 in 中央公園

もくもくエコランド2022第5回森林環境学習フェアの会場で第20回高知県木の文化賞表彰式が行われました。今年度は、木造建築物及び木造建造物の部で、萩野家住宅様、香長小学校児童クラブ様、県産木材の利用促進の部で有機的建築 村上様を受賞。受賞された皆さまには賞状と記念プレートが授与されました。



一つのもが作られるまでにはさまざまな過程があることを見せてあげたい。



山番有限責任事業組合 稲葉俊佑さん

6歳になったら机を作ろう! 木こり体験&机作り体験



身の回りにあるものすべて、さまざまな人が関わって手間ひまかけて作られています。それを知ること、ものを大切に思う心が養われます。

ばうむ合同会社代表 藤川豊文さん

木こり体験編【ばうむ合同会社】

兄弟で力を合わせて
昆布、塩、米、魚、サカキを供え、山の神様に祈りをしたら、早速、木を切っていきます。最初は横に切って、次に斜めに切り、切り口が三角形になるようにして倒す方向を決めます。最初はごちなく、上手に扱えなかったのこぎりも、引いて切るというコツを徐々につかんだ兄弟は「2人で協力しようね!と、仲良くやる気まんまん。交代しながら最後まで、元気よく切りつけます。20分ほど後に、大木が大きな音とともに狙いどおりの方向へ倒されました。

森の神様に「挨拶

今日は「木こり体験」の日。参加したのは、大阪在住の下川さんご家族です。午前10時に本山町のばうむ合同会社の工房に集合した後、1台の車に乗って山へ移動します。本山町役場を過ぎる頃から、道はどんどん登り坂。目の前に広がる青空、山々や棚田の風景を眺めながら約30分歩きます。スギの林の間からは、いくつもの細い光が射し込み、川を流れる水音は、大自然の中でびっくりするほど響き渡ります。ここは標高約750mの場所。少し肌寒い空気です。

主催者である藤川豊文さんと講師を務める稲葉俊佑さんの説明をしっかりと聞いた後、伐採する木の場所まで移動します。子ども達は斜面を下りながら、小石を拾ったり、枝に触れたり。森の様子に好奇心が刺激されたようです。

丸太を板にできるかな?

『6歳になったら机を作ろう! 木こり&机作り体験』は、10数年前から、毎年本山町で開催され続けているイベント。それぞれ別日に行われますが、今回は2022年10月に開催された「木こり体験」に参加しました。



今日も安全に木が切れますように。



午後には工房で製材の体験です。機械が大きな音をたてますが、子ども達は怖がることなく、積極的に体験しました。ハンドルをゆっくり回すと、刃が回転しながら木を切り、どんどん前進。左横下側から切りくずが飛び出て、あたりにも家族で参加している下川さん。その時に作った長男の机を補修する時、「表面を削るたびに木のいい香りがするんです。まさにこの香り!」と顔をほころばせます。

実際に1つのものができる工程を知って体験することで新しい経験値を増やした子ども達にとって、また、その様子を間近で見守る家族にとって、素晴らしい1日になったようです。「今度は次男の机を」。下川さんご家族は、年明けにおこなわれる机作り体験を心待ちにしています。



切ることが楽しくなった子ども達が、稲葉さんから薪割りも教わります。

2023年体験開催スケジュール

- 木こり体験** 10:00~15:00
 - 2月11日(土)
 - 3月11日(土)
- 机作り体験** 10:00~15:00
 - 2月25日(土)
 - 3月25日(土)
 - 4月29日(土)
 - 5月5日(金・祝)
 - 6月24日(土)
 - 7月22日(土)
 - 7月29日(土)
 - 8月26日(土)

※参加費要
問合せ/ばうむ合同会社
TEL/0887-76-3355
住/長岡郡本山町助藤1372
(吉野川リビング協同組合内)



あっという間に丸太が板にカットされる様子にワクワク。



森林環境税は、 森林保全を目的とする 高知県の税制度です。

県民みんなが負担することで森とのかかわりを認識し、森を守る税制度です。県民税に年額500円を上乗せるもので、個人、法人ともにご負担をいただいております。



森からの素敵なプレゼント

本誌へのご意見、ご感想をお聞かせください。「もりりん」の読者アンケートに答えてくれた方に、素敵なプレゼントをご用意しました。締め切りは2023年2月28日(火)までです。抽選結果は、森林環境情報誌もりりんTwitterアカウントにて、ペンネームまたはイニシャルで発表いたします。ふるってご応募ください。

アンケート回答・プレゼント応募はこちらから。
または右のハガキでお寄せください。



プレゼント① ホテル松葉川温泉ペア宿泊券(2食付き)【1組2名】

四万十の山懐にたたずむ一軒宿で、美味しい空気と美しい夜空の星、トロトロとした泉質が特徴の「美人の湯」と言われる温泉、贅の詰まった料理を堪能できます。

ホテル松葉川温泉
住/高岡郡四万十町日野地605-1
TEL/0880-23-0611
<https://www.matsubakawa.jp/>



プレゼント② 動物型鳴子【5名】

お子さまの手にちょうど良いサイズの動物型の鳴子です。高知県産の上質なヒノキを使用し、安心安全な無塗装で仕上げています。温かい手触り、使い込むほどに味わいがでるヒノキの魅力を十分に感じてください。

問合せ/社会福祉法人 小高坂更生センター TEL/088-873-0821



プレゼント③ もくレースマグネット レース柄(3柄1セット)【8名】

高知の杉のマグネットです。2個を貼り合わせると、メモスタンドとしても使えます。使っていくうちに、色味が濃くなって味わいが出てきます。

サイズ:約40×40×6mm 素材:高知の杉

問合せ/ばうむ合同会社
TEL/0887-76-3355
<https://baum-llc.com/>



こちらに
切手を貼って
投函して下さい。

Post Card

7 8 0 - 8 0 5 0

高知県高知市鴨部1476-11
ロイヤルハイツ102

「季刊高知」内
もりりん 編集部 行

氏名【必須】	性別	男・女	年齢	歳
住所【必須】				
連絡先【必須】				
ペンネーム				
読者プレゼント希望番号【必須】	番	裏面のアンケートにご記入がない場合は、無効とさせていただきます。		

※このアンケートで取得した個人情報は、ご本人様の同意がない限り、「読者プレゼントの発送」以外に使用いたしません。また、個人情報第三者に開示・提供することはありません。お答えいただいた内容のうち、個人を特定しない情報で統計データを作成し、今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。

もりりんクイズ

木質ペレットの使い道として、誤りはいくつ？

- ① ストープやボイラーの燃料
- ② ペットのトイレの砂
- ③ 鉢植えの雑草が生えるのを防ぐマルチング材

A ナーラ

全部正解よ!



B ハーリー

1つだけ間違い。



C カッシー

2つ違うわ。



【8号のクイズ】森を守るマークとして知られている、このマークの名前は？の正解はA ナーラの「FSC認証マーク」でした。

YouTubeチャンネル もりりんTwitterで発信中!

youtube 森林環境情報誌もりりん

検索

https://www.youtube.com/@moririn_kochi

twitter <https://twitter.com/moririnkochi>



YouTube QR Twitter QR

高知県林業振興・環境部 林業環境政策課

〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号 TEL/088-821-4586

E-Mail/030101@ken.pref.kochi.lg.jp

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/>

発行日/2022年12月

制作・編集/クリケット「季刊高知」編集部 with ゴーゴージェザイン、門田幹也



いちばん緑が多い国=高知
Forest Percentage=84%